

政令番号237 水銀及びその化合物

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成30年度）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気への 排出	水域への 排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道への 移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道	2.5E+0	8.3E+0	9.0E+0	19.8				19.8
2	青森県	1.0E+1	1.8E+0		11.8		6.0E+2	600.0	611.8
3	岩手県		1.4E+0		1.4				1.4
4	宮城県		4.2E+0	6.0E-1	4.8				4.8
5	秋田県		1.0E+0	2.3E+2	231.0				231.0
6	山形県		3.0E-1		0.3				0.3
7	福島県	5.9E+1	2.7E+1		86.0				86.0
8	茨城県		2.0E+0		2.0				2.0
9	栃木県		6.0E-1		0.6				0.6
10	群馬県		1.0E+0		1.0				1.0
11	埼玉県		4.8E+0		4.8				4.8
12	千葉県		1.5E+0		1.5				1.5
13	東京都		6.7E+1		67.4				67.4
14	神奈川県		1.0E+1		10.2				10.2
15	新潟県		8.0E-1		0.8				0.8
16	富山県	2.0E-1	9.0E-1		1.1				1.1
17	石川県		8.0E+0		8.0				8.0
18	福井県		1.6E+0		1.6				1.6
19	山梨県								
20	長野県	2.0E-1	2.7E+0		2.9				2.9
21	岐阜県		3.1E+0		3.1		3.3E+1	33.0	36.1
22	静岡県		2.2E+0		2.2				2.2
23	愛知県		9.0E+0		9.0				9.0
24	三重県								
25	滋賀県		2.1E+0		2.1				2.1
26	京都府		2.5E+0		2.5				2.5
27	大阪府		1.0E-1		0.1				0.1
28	兵庫県		3.6E+0		3.6				3.6
29	奈良県		7.0E-1		0.7		2.4E+0	2.4	3.1
30	和歌山県		7.0E-1		0.7				0.7
31	鳥取県		6.0E-1		0.6				0.6
32	島根県		1.0E+0		1.0				1.0
33	岡山県		5.1E+0		5.1				5.1
34	広島県		1.1E+0		1.1				1.1
35	山口県	3.0E-1	1.0E+0		1.3		2.1E+3	2,100.0	2,101.3
36	徳島県		2.0E-1		0.2				0.2
37	香川県	2.4E+1	2.0E-1		24.2				24.2
38	愛媛県		1.3E+1		12.9				12.9
39	高知県		1.2E+0		1.2				1.2
40	福岡県		3.3E+0		3.3				3.3
41	佐賀県		8.1E+0		8.1				8.1
42	長崎県		8.0E-1		0.8				0.8
43	熊本県		9.4E+0		9.4				9.4
44	大分県	2.0E-1	4.0E+0		4.2				4.2
45	宮崎県		5.4E+0		5.4				5.4
46	鹿児島県		1.3E+0		1.3				1.3
47	沖縄県		8.0E-1		0.8				0.8
全 国		9.6E+1	2.3E+2	2.4E+2	561.9		2.7E+3	2,735.4	3,297.3

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。